

三井住友信託銀行は  
Fujisawa SST 文化祭2022に出展します!

参加費  
無料

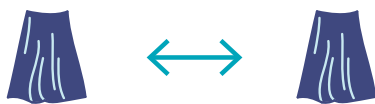
# 服の 交換会

Changing Clothes

# 0円

「無料で交換し合おう」

ルールはシンプル



服を1点持ってきたら  
服を1点持って帰れる



実際に交換会でいただいた洋服のコーディネート事例

# 11/3 (木・祝)

時間 11:00~16:00

会場 Fujisawa SST 南北道路

※詳細は裏面を  
ご参照

服と想いの  
交換会  
会場ルール

- ・捨てるにはもったいない、自分では使わなくなった洋服を、「大切にしてくれる誰か」に「託す」イベントです。
- ・上記に該当する、レディース・メンズ・キッズの洋服(5点まで)をお持ちください。
- ・お持ち込みいただいた洋服と同数の洋服を交換いただけます。
- ・お持ち込みの洋服がなくても、受け取った想いをメッセージカードに残していただければ、1点をお持ち帰りいただけます。
- ・会場内はすべてセルフサービスです。  
お持ち込みの洋服をハンガーにかける→ラックに設置する→気に入った洋服をラックからとる→ハンガーを返却する
- ・持ち込みをお控えいただきたいもの  
自分が託されたら困る状態の洋服(匂い、毛玉、シミ、汚れ 寄れ、色あせ、破れなどのある状態)  
下着、肌着、水着など、直接肌に触れるもの  
服飾雑貨(アクセサリー、カバン)、くつ、靴下・ストッキング など

# ガマンしないエコ、始めませんか？

#SUSTAINABLEFASHION

平均すると1日あたり  
大型トラック約130台分の服が  
焼却・埋立処分されています。



日本の家庭から焼却・埋め立てされる服は、  
年間約48万トン。  
廃棄量の削減が課題です。



#SUSTAINABLEFASHION

1年間1回も着られていない服が  
一人あたり25枚もあります。



循環型ファッションの推進には  
家庭にしま込まれている  
服の活用が課題です。



#SUSTAINABLEFASHION

一着を長く着て  
サステナブルファッション



今ある服を今年捨てずにもう1年長く着れば、  
日本全体で約4万tの廃棄削減につながります。



## 三井住友信託銀行の社会貢献の取り組み

三井住友信託銀行では、地域の皆さまと強固な信頼関係を築くため、全国各地の営業店部が地域に根差した社会貢献活動（愛称：With You活動）に取り組んでいます。2022年度は活動のテーマに「気候変動」を加え、世界的な社会課題である「プラスチックごみ問題」や「温暖化問題」について社員が学び、伝え、行動する活動に注力してきました。



「服の交換会」は、自分の大切にしてきた洋服にご自身の想いを載せて、誰かに譲って「託す」イベントです。

ファッション産業は、服飾を生産・輸送・廃棄する過程で、大量のエネルギー、水、プラスチック、CO2を使用・排出することから、環境負荷が2番目に大きい産業といわれています。日本で作り、捨てられている服は年間10億枚ともいわれ、サステナブルファッションへの早期転換が求められています。「社会貢献」や「エコ」と聞くと、普段の豊かな生活を変える＝我慢する、という印象をお持ちの方もいらっしゃると思いますが、本イベントは、我慢せずに楽しみながら「循環型ファッション」にご参加いただけます。ぜひ、会場で服と想いの交換を体感いただきたく、社員一同、皆さまのお越しをお待ちしております！

企画・運営協力：株式会社ワンピース

主催：三井住友信託銀行 藤沢支店・藤沢中央支店、横浜駅西口支店・横浜支店

### Fujisawa SST 南北道路 三井住友信託銀行 ブースのご案内

#### 【徒歩でお越しの場合】

小田急江ノ島線「本鶴沼」駅から14分

#### 【藤沢駅よりバスのご案内】

藤沢駅北口バスターミナル2番のりばから神奈中バス 藤04系統「辻堂団地行」または藤06系統「辻堂駅南口行」に乗り、「藤沢SST前」下車

#### 【辻堂駅よりバスのご案内】

辻堂駅南口バスのりばから神奈中バス 藤06系統「藤沢駅北口行」に乗り、「藤沢SST前」下車

